

戦没者慰霊碑

新潟の塔

(沖縄県 糸満市 摩文仁)



改修に募金のご協力を

新潟の塔改修実行委員会

(名誉会長：新潟県知事 花角英世 会長：新潟の塔奉賛会長 中山恭夫)

- ・新潟の塔奉賛会
- ・NST新潟総合テレビ
- ・UX新潟テレビ21
- ・一般社団法人 新潟県商工会議所連合会
- ・新潟経済同友会
- ・不戦の誓いを新たにし新潟の塔改修をすすめる会
- ・新潟日報社
- ・TeNYテレビ新潟
- ・FM新潟 77.5
- ・新潟県商工会連合会
- ・新潟県中小企業団体中央会

後 援

・株式会社 第四北越銀行

・株式会社 大光銀行

終戦80周年 新潟の塔建立50周年記念 改修趣意書

沖縄県は太平洋戦争最後の激戦地であり、日本本土に於いて、沖縄県民をはじめ全国民がともに戦って多くの犠牲者を出した唯一の島でありました。沖縄における新潟県出身の戦没者は1,117柱、また南方諸地域における戦没者は40,843柱であり、大変多くの尊い命が失われました。

沖縄南部戦跡である摩文仁の丘付近一帯は、特に激戦の地であったこと、沖縄守備軍が、全国からの混成部隊で、戦没者は全国にわたっていたことから、各都道府県では早くから慰霊塔を建てて戦没者を慰霊しており、昭和47年、沖縄の復帰時までには新潟県を残してすべての都道府県の慰霊碑が建てられました。同年、沖縄県の日本本土復帰記念事業として沖縄海洋博覧会が開催されることとが決定すると、これを機会に「沖縄に新潟県の戦没者慰霊塔を建てる会」が多くの団体からの要請を受ける形で昭和50年8月に結成されました。

こうした経緯の中で、多くの県民の温かいご支援とご協力により、昭和50年12月に建立され、翌年1月に異例の速さで建立除幕式が挙行されたのであります。以来、新潟の塔は、残された遺族をはじめとする県民の心のよりどころとなっており、毎年、11月には、新潟の塔奉賛会主催による慰霊祭が戦没者遺族参加のもと執り行われております。

その後、平成27年には、南方戦没者の調査地図を表した碑文のリニューアルや塔建立を記した碑文の新設など大規模な改修を、県民からの募金等により実施したところです。

令和7年は、終戦から80周年、新潟の塔建立から50周年となります。大きな節目の年を迎えるにあたり、新潟の塔を改修し、改めて、不戦の誓いを新たにし、平和の尊さを後世に伝え残すとともに、学生等若い人から修学旅行などの際に訪れていただき、戦争の悲惨さと平和の尊さを学ぶきっかけにしていきたいと思います。

戦没者の英霊に対する感謝と追悼の意を表し、平和な社会を維持する決意を新たにすることは、私たちが未来に向けて果たすべき重要な責務です。皆様に等しくご協力をお願い申し上げます。

令和6年11月吉日

新潟の塔改修実行委員会

新潟の塔奉賛会

NST新潟総合テレビ

UX新潟テレビ21

一般社団法人 新潟県商工会議所連合会

新潟経済同友会

不戦の誓いを新たにし新潟の塔改修を

すすめる会

新潟日報社

TeNYテレビ新潟

FM新潟 77.5

新潟県商工会連合会

新潟県中小企業団体中央会

新潟の塔とは

先の大戦において、沖縄及び南方諸地域（フィリピン、ビルマ等）で戦没された新潟県出身者（41,960人）を慰霊するため、沖縄県糸満市摩文仁の平和祈念公園内に建立された慰霊塔です。

これは、昭和50年12月に「沖縄に新潟県の戦没者慰霊塔を建てる会」が県民募金等をもとに建立したものです。

毎年、11月には、慰霊塔前で、新潟の塔奉賛会主催の慰霊祭が、戦没者遺族参加のもと執り行われております。

なお、沖縄県には全都道府県の慰霊塔が建立されています。

「新潟の塔奉賛会」とは、新潟の塔の維持管理などを行っている団体

（構成員）名誉会長：新潟県知事

会長：新潟県連合遺族会長

理事：新潟県福祉保健部長、新潟県護国神社宮司

顧問：新潟県議会議長、新潟県市長会長、新潟県町村会長

監事：新潟県連合遺族会監事

現 状

令和7年は、「新潟の塔」建立から50年となり、塔本体の石欠けや隙間など老朽化が進んでいます。

また、平成27年に改修した地図入り碑文に錆状のものが発生したことから令和4年に洗浄、研磨を行ったものの、表面が変色し、文字が読みづらくなっています。



【新潟の塔本体】



隙間があり、波打っている

【地図入り碑文】

青色はなく、文字が読みづらくなっている



平成 27 製作時



改修の必要性

令和7年は、終戦から80周年、新潟の塔建立から50周年です。

大きな節目の年を迎えるにあたり、改めて、不戦の誓いを新たにし、後世の人達に戦争の悲惨さや平和の尊さを風化させることなく、世代を超えて伝え残す必要があります。

また、修学旅行などで沖縄を訪れる若い人たちが、戦争の悲惨さと平和の尊さを学ぶきっかけにしてもらいたいと思います。

【改修等の内容】

- ・ 塔本体の石欠けや隙間等の補修
- ・ 地図入り碑文（チタンプレート）のリニューアル
- ・ 今後の維持管理

※ 募金の状況に応じて、その他必要な改修も行います。

これらの改修を行うため、皆様に募金のご協力をお願いします。

募金の方法

第四北越銀行及び大光銀行に、新潟の塔改修のための専用募金口座を開設しておりますので、添付の専用振込依頼書（金融機関に備え付けの振込依頼書もご利用できます。）により、最寄りの本支店、出張所の窓口にてお振り込みをお願いします。

- ・ 上記2行の本支店の窓口でのお振り込みの場合、手数料は無料です。
- ・ ATM、インターネットバンキングでのお振り込み及び、上記2行以外からのお振り込みについては、所定の振込手数料を別途ご負担くださるようお願いいたします。
- ・ 募金額は、個人の方は1口1,000円、企業、団体の方は1口20,000円を目安にお願いします。
- ・ 募金にご協力いただいた個人、企業、団体の方のお名前等は、県のホームページ等で広くお知らせさせていただきたいと考えています。つきましては、県のホームページへの掲載等をご希望する場合は、専用振込依頼書の右下「振込通知書」の「摘要」欄のカッコ内に「○」を記入いただくか、新潟の塔改修実行委員会事務局へご連絡くださるようお願いいたします。

ATM、インターネットバンキングでのお振り込みの場合、県のホームページへの掲載等をご希望する個人、企業、団体の方は、必ず新潟の塔改修実行委員会事務局へご連絡くださるようお願いいたします。

- ・ 募金の受付は、令和8年2月28日までとさせていただきます。

振込先 ・ 第四北越銀行 白山支店 普通 5063260

・ 大光銀行 学校町支店 普通 3534612

（ニガタトウカイシュヅツクワイカイ）

名義はすべての口座で「新潟の塔改修実行委員会」です。

【お問い合わせ先】 新潟の塔改修実行委員会 事務局

一般財団法人 新潟県連合遺族会

〒951-8101 新潟市中央区西船見町 5932 遺族会館内

TEL 025-223-5401 FAX 025-222-0362



新潟県 福祉保健部 福祉保健総務課 援護恩給室

〒950-8570 新潟市中央区新光町 4-1

TEL 025-280-5180 FAX 025-280-5742